

平成 23 年度事業報告書

(平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで)

1. 事業の状況

① 各学会、協会の連絡、協力及びその総合活動（定款第 4 条 1 号）

・ 事務研究委員会

第 II 項-(3)に示すとおり、平成 23 年 4 月 14 日の第 1 回から平成 24 年 3 月 19 日の第 11 回まで 8 月を除く毎月合計 11 回開催した。各回の参加者数は平均 52 名であった。

・ 日本工学会年報の発行

第 50 号（平成 23 年版）を平成 23 年 11 月 10 日に発行した。配布部数は 250 部。

・ 技術者能力開発事業の継続実施

前年度に引き続き、CPD WG と ECE プログラム委員会（ECE は Engineering Capacity Enhancement の略）の 2 つの WG（作業部会）が活動を行った。

CPD WG では、昨年策定した CPD ガイドラインの活用状況のアンケート調査を行い、集計結果を 2 月末の CPD 講演会で報告した。また本年 6 月に運用を開始した CPD ポータルシステムはその後改善や追加作業が行われ、利用が広がりつつある。

ECE プログラム委員会では、産業総合研究所のナノテク中核人材育成プログラムを ECE プログラムとして実施し、第 2 期もスタートしている。さらに 9 月から、物質・材料研究機構との連携で、「物質・材料基礎 ECE プログラム」が始まっている。

・ フェロー制度の実施

第 2 回のフェロー選考について、平成 23 年 11 月から推薦受付が行われ、3 月に選考委員会による審査が行われ、学協会推薦および理事会推薦を合わせ 24 名が理事会の承認を得て、新たにフェローとして認証されることになった。これで日本工学会フェローは 50 名になる。

・ 表彰制度の継続実施

第 20 回日本工学会功労賞の表彰は、選考の結果 2 名の受賞者を決定した。平成 24 年度の定時総会の際に賞の贈呈式を行う。

② わが国工学関係の学会、協会を代表して、内外の諸機関、団体及び個人との連絡（定款第 4 条 2 号）

・ 国際活動の推進

2015 年京都で開催する「WECC2015」に向けて「準備委員会」を結成し、8 月に学士会館において 37 団体 55 名が参加して発起人会を開催した。9 月ジュネーブでの WECC2011 および WFEO 総会において WECC2015 の国際プレゼンを展開、平成 24 年 4 月実行委員会発足、同 7 月には国内組織委員会の結成を予定している。また、WFEO の「災害リスクマネジメント分科会(石井委員長)」は、毎年日本でシンポジウムを開催しており、本年は愛媛大学において 9 月 2 日に開催し、アジア各国からの参加を含め、70 名が参加した。

・ 学術著作権協会の活動への参画

本会は、引き続き理工学分野を代表する正会員(全 4 団体)として理事 1 名および監

事1名を派遣し継続して運営に参加した。

- ・ 財団法人公益法人協会との連絡

新公益法人移行に伴う登記手続きや組織運営などについて、事務研にて講習を依頼するなどの協力を得た。

- ・ 社団法人日本工学アカデミーとの連携

同アカデミーは本会の科学技術人材育成コンソーシアムや WEC2015 などに参加している。工学会シンポジウムへも後援の協力を得ている。

③ 建議、請願、公益事業の協賛(定款第4条3号)

- ・ 東日本大震災・福島原発事故対策に関する政策提言

平成23年3月11日の東日本大震災・福島原発事故に対して、柘植会長よりHPに談話を掲載し、平成23年5月1日に、内閣総理大臣宛てに政策提言を送付した。

- ・ 公益事業の協賛

他団体の行事24件の共催・協賛・後援依頼を受け、許可した。

④ 調査、研究(定款第4条4号)

- ・ 東日本大震災・福島原発事故対応への調査

東日本大震災・福島原発事故調査と対応に関し、関係会員学協会との連携による会長懇談会を7月、12月、3月の3回連続して開催し、その調査・検証とその結果からの教訓をもとに工学の社会的責任と使命に関する検討を行っている。

⑤ 講演会、講習会及び座談会の開催(定款第4条5号)

工学に係わる関係省庁や日本学術会議、関係諸団体、学協会と多角的に連携して、シンポジウムや講演会を開催し、関係者のスキルアップや社会への啓発に貢献した。

- ・ 日本工学会講演会「第4期科学技術基本計画の枠組みと今後の課題」の主催

日時 平成23年4月22日(金) 15時30分～16時50分

場所 建築会館ホール 参加者数 70名

- ・ 第1回医療テクノロジーシンポジウム

日時 平成23年7月1日(金) 13時00分～17時30分

場所 慶應義塾大学三田・北館ホール 参加者数 120名

- ・ 第2回医療テクノロジーシンポジウム

日時 平成23年11月23日(水) 13時00分～17時30分

場所 慶應義塾大学 理工学部31教室 参加者数 97名

- ・ 技術倫理協議会第6回公開シンポジウム

「研究倫理—責任ある研究活動を進めるために—」

実行 技術倫理協議会

日時 平成23年12月14日(水) 10時00分～17時00分

場所 建築会館ホール 参加者数 93名

- ・ 科学技術人材育成シンポジウム

実行 科学技術人材育成コンソーシアム

日時 平成24年1月21日(土) 13時00分～17時00分

場所 日本学術会議 講堂 参加者数 130名

- ・ CPD 協議会講演会

実行 技術倫理協議会

日時 平成24年2月29日(水) 13時00分～17時00分

場所 建築会館ホール 参加者数 43名

・ 第3回医療テクノロジーシンポジウム

日時 平成24年3月16日(金) 13時00分～17時00分

場所 慶應義塾大学三田・北館ホール 参加者数 120名

⑥ その他目的を達成するために必要な事業(定款第4条6号)

・ ウェブサイトの充実

新たにCPDポータルに掲載を行った。

WECC2015紹介サイトの構築に着手した。

2. 処務の概況

① 役員等に関する事項

(1) 役員

職名	常勤・非常勤	氏名	就任年月日	担当職務	報酬	現職
会長	非常勤	柘植 綾夫	平成23年4月22日	会務の統括	なし	芝浦工業大学 学長
副会長	同上	池田 駿介	平成22年4月23日	会長補佐	同上	東京工業大学大学院 工学研究科教授
副会長	同上	広崎 膨太郎	平成23年4月22日	会長補佐	同上	日本電気株式会社 特別顧問
理事	同上	橋谷 元由	平成22年4月23日	CPD協議会	同上	公益社団法人化学工学会 人材育成センター部長
同上	同上	並木 雅俊	平成22年4月23日	企画	同上	高千穂大学 人間科学部 教授
同上	同上	村上 章	平成22年4月23日	事業	同上	京都大学大学院 農学研究科 教授
同上	同上	川島 信之	平成22年4月23日	会計	同上	公益社団法人日本化学会 常務理事
同上	同上	小溝 裕一	平成23年4月22日	企画	同上	大阪大学 接合科学研究所 教授
同上	同上	窪塚 孝夫	平成23年4月22日	広報	同上	公益社団法人自動車技術会 常務理事
同上	同上	荒川 薫	平成23年4月22日	事業	同上	明治大学理工学部 情報科学科 教授
監事	同上	観音 立三	平成22年4月23日	財産の状況・理事の業務執行を監査	同上	三菱重工(株)冷熱事業本部 主幹
同上	同上	内山 隆	平成23年4月22日	同上	同上	株式会社富士通研究所 顧問

(2) 評議員

氏名	就任年月日	現職
菱田 公一	平成 20 年 4 月 23 日	慶応義塾大学理工学部教授
川島 一彦	平成 22 年 4 月 23 日	東京工業大学大学院土木工学専攻 教授
岩田 和秀	平成 22 年 4 月 23 日	社団法人人工知能学会 事務局長
浅見 重則	平成 22 年 4 月 23 日	古河スカイ株式会社 取締役技術研究所長
井上 順広	平成 22 年 4 月 23 日	東京海洋大学海洋工学部 教授
平井 利博	平成 22 年 4 月 23 日	信州大学繊維学部 教授
松葉 頼重	平成 22 年 4 月 23 日	ハリマ化成株式会社 取締役 筑波研究所長
長 井 寿	平成 22 年 4 月 23 日	独立行政法人 物質・材料研究機構 領域コーディネータ
山本 貢平	平成 23 年 4 月 22 日	財団法人小林理学研究所常務理事所長
渡部 紀徳	平成 23 年 4 月 22 日	東京大学大学院 工学系研究科 航空宇宙工学専攻 教授
小林 茂広	平成 23 年 4 月 22 日	住友大阪セメント株式会社取締役常務
新谷 幹夫	平成 23 年 4 月 22 日	東邦大学理学部情報科学科 教授
小林 範久	平成 23 年 4 月 22 日	千葉大学大学院 融合科学研究科 教授

② 職員に関する事項

職名	常勤・非常勤	氏名	採用年月日	担当事務	備考
事務局長	常勤	四戸靖郷	平成 21 年 12 月 1 日	事務局の統括	
職員	常勤	外村 広美	平成 23 年 3 月 17 日	庶務・経理	
職員	非常勤(週 2)	神尾 知幸	平成 23 年 2 月 24 日	財務・総務	
職員	非常勤(週 3)	齋藤 憲	平成 23 年 8 月 1 日	業務・委員会	

③ 会議等に関する事項

(1) 定時総会 出席正会員は 77 団体であった。

開催年月日	議事事項	会議の結果
平成 23 年 4 月 22 日	1. 平成 22 年度事業報告承認の件 2. 平成 22 年度決算報告承認の件 3. 平成 23 年度事業計画案の件 4. 平成 23 年度収支予算案の件 5. 平成 23 年度役員選任の件	全議案 全会一致で承認

(2) 臨時総会 出席正会員は 82 団体であった。

開催年月日	議事事項	会議の結果
平成 23 年 10 月 21 日	1. 公益社団法人定款案 承認の件 2. 公益社団法人定款施行規則案承認の件	全議案 全会一致で承認

(3) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
平成 23 年 4 月 15 日	・平成 23 年度正会員推薦役員・評議員候補者承認の件 ・会計監査報告(監事) ・平成 23 年度定時総会議案承認の件	全会一致で承認した。

	<ul style="list-style-type: none"> ・新法人移行方針及び定款案承認の件 ・平成 23 年度事務研委員長および副委員長承認の件 ・他団体からの協賛依頼の件 ・日本工学会正会員退会の承認 	
平成 23 年 5 月 31 日	<ul style="list-style-type: none"> ・日本工学会運営体制について ・日本工学会顧問委嘱の件 ・新法人移行申請作業スケジュール ・公認会計士監査委託の件 ・日本工学会会費見直し依頼の件 ・他団体からの協賛依頼の件 	全会一致で承認した。
平成 23 年 6 月 30 日	<ul style="list-style-type: none"> ・他団体からの共催依頼承認の件 ・報告事項： 岸前会長の日本工学会顧問就任 	全会一致で承認した。
平成 23 年 7 月 21 日	<ul style="list-style-type: none"> ・広報担当理事の主管事項 ・監査法人契約について ・事務局非常勤職員の雇用 ・他団体からの協賛依頼の件 ・WECC2015 招致経過等報告 	全会一致で承認した。
平成 23 年 8 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> ・WECC2015 プロモーション資料制作予算承認の件 ・他団体からの共催依頼承認の件 ・理事会開催スケジュール ・新法人移行手続きと役員移行・選出 	全会一致で承認した。
平成 23 年 9 月 13 日	<ul style="list-style-type: none"> ・新法人移行申請事項と審議事項の件 ・追加事業予算と特定資産取崩しの件 ・維持会員退会の件 ・工学会財務状況と対策の件 ・工学会講演会企画の件 ・他団体からの協賛依頼の件 	全会一致で承認した。
平成 23 年 10 月 11 日	<ul style="list-style-type: none"> ・公益社団法人日本工学会定款案承認の件 ・公益社団法人日本工学会定款施行規則案承認の件 	全会一致で承認した。
平成 23 年 11 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> ・臨時総会報告と議事録確認 ・経産省公募事業応募の件 ・平成 23 年度中間決算報告と決算見通し ・工学会財務状況と対策の件 ・役員選挙規程の改訂及び役員選出スケジュール ・平成 24 年度フェロー推薦・認定の件 ・他団体からの後援・協賛依頼の件 	全会一致で承認した。
平成 23 年 12 月 5 日	<ul style="list-style-type: none"> ・公益社団法人日本工学会定款案一部改定について 	全会一致で承認した。
平成 24 年 1 月 23 日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 24 年度理事会推薦役員・評議員候補者の件 ・平成 24 年度功労賞受賞候補者の件 ・平成 24 年度認定フェロー選考委員会の件 ・工学会事務所移転計画の件 	全会一致で承認した。

	<ul style="list-style-type: none"> ・日本工学会講演会の件 ・CPD ポータル保守契約の件 ・他団体からの後援・協賛依頼の件 	
平成 24 年 2 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ・会員推薦役員学協会選挙結果確認の件 ・推薦委員会内規改訂の件 ・第 2 回理事会推薦フェロー候補の件 ・日本工学会講演会の件 ・日本工学会財務計画の件 ・工学会事務所移転計画の件 ・平成 24 年度事業計画第一次案の件 ・決算見通し及び平成 24 年度予算計画第一次案 ・他団体からの後援・協賛依頼の件(事業担当理事) 	全会一致で承認した。
平成 24 年 3 月 22 日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 24 年度役員選挙結果の報告 ・平成 24 年度事業計画書・予算計画 ・平成 23 年度事業報告書・決算方針 ・平成 24 年度定時総会議案の承認 ・第 2 回フェロー認定承認の件 ・日本工学会シンポジウム運営体制の件 	全会一致で承認した。

(4) 各種委員会

・ 事務研究委員会

開催年月日	議 事 事 項
平成 23 年 4 月 14 日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年度事務研正副委員長の選任（承認事項） ・東日本大震災に関する学会運営対応 ・話題提供：日本工学教育協会の紹介と活動事例
平成 23 年 5 月 18 日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 23 年度の事務研方針 ・日本工学会柘植会長就任挨拶 ・話題提供：自動車技術会の紹介と活動事例
平成 23 年 6 月 22 日	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災に対する対応について ・学術著作権権利制限に関する制度改革について ・話題提供：資源・素材学会の紹介と活動事例
平成 23 年 7 月 19 日	<ul style="list-style-type: none"> ・学会運営支援システムについて ・話題提供：化学工学会の紹介と活動事例
平成 23 年 9 月 15 日	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災に関する日本原子力学会の活動 ・東日本大震災に関する日本機械学会の活動 ・話題提供：日本機械学会の紹介と活動事例
平成 23 年 10 月 19 日	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災に関する日本建築学会の活動 ・実地検査の報告：電気学会 ・話題提供：石油学会の紹介と活動事例
平成 23 年 11 月 16 日	<ul style="list-style-type: none"> ・電子ジャーナル「J-STAGE-3」の紹介 ・話題提供：日本ゴム協会の紹介と活動事例
平成 23 年 12 月 14 日	<ul style="list-style-type: none"> ・第 20 回功労賞選考の報告

	<ul style="list-style-type: none"> 平成 24 年度日本工学会役員選挙スケジュールと選挙小委員会委員の件 話題提供：日本化学会の紹介と活動事例、「ゆうメール」の紹介
平成 24 年 1 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災に関する状況報告：金属学会 テレビ会議システムについて 話題提供：地盤工学会の紹介と活動事例
平成 24 年 2 月 14 日	<ul style="list-style-type: none"> 実地検査の報告：日本高圧力技術協会 話題提供：土木学会の紹介と活動事例 勉強会：「認可・認定後の対策と留意事項」講師：公益法人協会
平成 24 年 3 月 19 日	<ul style="list-style-type: none"> JABEE の活動紹介 フェイスブックの活用、書類配送システムについて 話題提供：軽金属学会の紹介と活動事例

・ 日本工学会 CPD 協議会

開催年月日	議 事 事 項	その他ワーキング活動	
平成 23 年 4 月 26 日	ECE プログラム委員会	[CPD-WG]では、 ①CPD ポータルシステムの開設、追加開発、システム改善等の作業 ②CPD ガイドライン活用に関するアンケート調査を実施	
平成 23 年 5 月 26 日	CPD-WG 委員会		
平成 23 年 6 月 09 日	CPD 協議会総会		
平成 23 年 6 月 14 日	ECE プログラム委員会		
平成 23 年 10 月 04 日	CPD 協議会運営会議		
平成 23 年 10 月 25 日	CPD-WG 委員会		[ECE プログラム委員会]では
平成 23 年 11 月 17 日	CPD-WG 委員会		①産総研第 2 期のナノテク中核人材研修 ECE プログラム実施
平成 24 年 1 月 12 日	CPD-WG 委員会		②物質材料研究機構の第 1 期基礎研修 ECE プログラム実施等行う
平成 24 年 1 月 24 日	ECE プログラム委員会		
平成 24 年 1 月 29 日	CPD-WG 委員会		
平成 24 年 2 月 29 日	CPD 講演会開催／建築会館ホール		

・ 日本工学会技術倫理協議会

開催年月日	議 事 事 項	本年度総括
平成 23 年 4 月 05 日	技術倫理協議会／事務局の交代、議長・幹事の選出	「大震災・原発事故を受けて技術者の倫理」に関する検討を重ねる。 シンポジウム開催を通じて広く啓発を行った。 会員相互の実践報告を行った。
平成 23 年 6 月 13 日	技術倫理協議会／シンポジウムの企画、NHK 村松氏講演	
平成 23 年 7 月 07 日	技術倫理協議会／シンポジウムの企画、会員報告	
平成 23 年 8 月 08 日	技術倫理協議会幹部会／シンポジウム最終確認	
平成 23 年 12 月 14 日	技術倫理協議会シンボ開催	
平成 23 年 12 月 19 日	技術倫理協議会	
平成 24 年 2 月 20 日	技術倫理協議会	

・ 国際委員会

開催年月日	議 事 事 項	その他ワーキング活動
平成 23 年 4 月 15 日	WECC-2015 準備委員会	WFEO の WECC2015 が正式決定される。 発起人会の開催、組織委員会、実行委員会結成への検討・準備、内外へのプロモーション
平成 23 年 7 月 01 日	WECC-2015 準備委員会	
平成 23 年 7 月 25 日	WEC-2015 発起人会／学士会館	

平成 23 年 11 月 14 日	WECC-2015 準備委員会	活動
平成 24 年 1 月 19 日	WECC-2015 準備委員会	第 1 次委託 PCO の剪定作業
平成 24 年 2 月 20 日	国際委員会/302	

・ 科学技術人材育成コンソーシアム幹事会

開催年月日	議 事 事 項
平成 23 年 5 月 20 日	幹事会
平成 23 年 7 月 20 日	幹事会/新事業計画・予算計画・規定案検討
平成 23 年 9 月 12 日	幹事会/活動の現状調査結果、活動スケジュール
平成 23 年 11 月 07 日	幹事会/関連活動紹介(JST、東大コンソーシアム)
平成 24 年 1 月 11 日	幹事会/第 2 次事業計画案検討
平成 23 年 11 月 15 日	幹事会/財務計画案検討
平成 24 年 1 月 21 日	科学技術人材育成シンポジウム開催、
平成 23 年 1 月 6 日	幹事会/シンポジウム推進状況、第 2 回総会議案・運営
平成 23 年 1 月 22 日	第 2 回総会/規程案、中期目標、年会費、事業計画、予算

・ 横断型サミット会議

開催年月日	議 事 事 項	主な議題
平成 23 年 7 月 11 日	第 1 回会長懇談会/9 学協会会長・事務局長出席	震災・原発事故対応検討
平成 23 年 10 月 14 日	工学会委員会横断代表者会議/6 委員会から 8 名出席	相互理解・協力の促進
平成 23 年 12 月 08 日	第 2 回会長懇談会/6 学協会会長・事務局長出席	震災・原発事故対応報告
平成 24 年 3 月 12 日	第 3 回会長懇談会/6 学協会会長・事務局長出席	シンポジウム課題検討

④ 許可、認可、承認、証明に関する事項 該当なし

平成 24 年 3 月 21 日 公益社団法人移行認定書交付/内閣府公益認定等委員会

⑤ 契約に関する事項 該当なし

⑥ 寄付金に関する事項 該当なし

⑦ 主務官庁からの連絡および報告事項

連絡年月日	連 絡 事 項	履行状況
平成 23 年 5 月 16 日	夏季の電力需給対策について(節電計画の策定を)	周知し、節電対応した。
平成 23 年 6 月 19 日	平成 23 年度事業報告 23 年度事業計画等提出	郵送にて提出した。
平成 23 年 7 月 6 日	一家に 1 枚ポスター企画の公募	会員学協会に再発信周知
平成 23 年 8 月 1 日	平成 23 年度「教育・文化週間」について	会員学協会に案内
平成 23 年 8 月 25 日	サイエンス・インカレ開催の周知	会員学協会に案内
平成 23 年 8 月 30 日	電気の使用制限緩和等について	確認、周知した。
平成 23 年 10 月 17 日	内閣府の新制度への移行状況調査	回答をメールで提出
平成 23 年 11 月 20 日	平成 23 年度法人概況調査・調査票送付	記入調査書一式提出
平成 24 年 2 月 3 日	公益社団法人の認定交付(答申)の確認	確定したことを報告
平成 24 年 2 月 20 日	新たなヒト胚作成技術に係る当面の対応の周知	会員学協会に周知した

平成 24 年 2 月 24 日	「科学技術週間」ポスターの配付・掲示の依頼 新法人移行後の提出書類について	本会事務所に掲示した 確認した。
平成 24 年 3 月 17 日		

⑧ その他重要事項 特になし。

3. 会員の移動状況書

平成 24 年 3 月 31 日

会員種別	会 員 数		増 減 数	備 考
	本年度末 平成 24 年 3 月 31 日現在	前年度末 平成 23 年 3 月 31 日現在		
正会員	学協会 99 団体 0	学協会 100 団体 1	学協会 -1 団体 -1	合併による 退会
維持会員	19 社 125(口)	19 社(145 口)	0 社(-20 口)	一時休会 3

以上